

[アルカディアホームニュース] 住まいのかわら版



エコクリーニング編

捨てる前にお掃除に再利用

身の回りのもので エコクリーニングしよう

日々の暮らしの中で捨ててしまうものの中には、お掃除に再利用できるものがたくさんあります。洗剤の使用量も減って環境にもやさしく、経済的。普段のお掃除がラクになります。

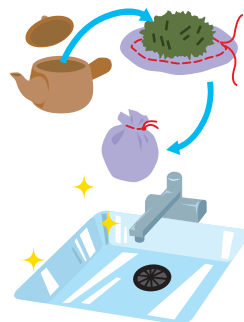
こんな風にお掃除に使えます

古新聞

玄関のたたき、フローリング、畳のホコリ取りには古新聞を。水で濡らして細かくちぎり、掃除する部分にまいてから掃くと細かいホコリを吸着してくれます。ガラスや鏡は、濡れた新聞紙で拭いてから乾いた新聞紙で拭くとピカピカ。雨に濡れた靴の乾燥や脱臭には、乾いた新聞紙を丸めて入れておきます。

お茶がら

玄関のたたきや畳にまいてから掃くと、古新聞と同様にホコリやゴミを吸着してくれ、ニオイ消しにも効果的。魚を焼いた後、グリルの中に敷いてしばらく火をつけるとお茶の香りが広がって生臭さが消えます。シンクの汚れ落としと消毒にはガーゼの布に包んで直接磨きます。



コーヒーの出しがら

タバコのニオイ消しには、乾燥させて灰皿に入れておきます。出しがらをそのまま皿に移して冷蔵庫に入れると、脱臭剤代わりに。電子レンジ内のニオイを取るには、皿に移してラップをせずに30秒ほど加熱します。



米のとぎ汁

フローリングは、とぎ汁を混ぜたお湯に雑巾を浸して絞ったもので磨くと、汚れが落ちるだけでなく、ワックスの代わりに。軽い汚れの食器ならば、とぎ汁につけておいてスポンジでこするだけで洗剤いらず。消臭作用があるので、タッパーをとぎ汁につけてから洗うとニオイも消えます。

卵の殻

水筒やお茶の容器などスポンジが入らないものを洗うときに、洗剤と水と粗く砕いた殻を入れ振って洗うと汚れが落ちやすくなります。ステンレスやホーロー鍋のひどい焦げつきも、卵の殻でこすると効果がありますが、多少傷がつくこともあるので、どうしても取れないときの手段に。

みかん(柑橘類)の皮

柑橘類の皮には自然のオイルが含まれているので、煮出した汁でフローリングを拭くとワックス効果が。みかんの皮に塩をつけてこすると、カップの茶渋取りに効果的です。キッチン全体の消臭には、陰干ししたみかんの皮を網であぶると嫌なニオイを消してくれます。



**捨てる前にもお役立ち。ゴミを減らせて、洗剤も減らせる。
環境にお財布にやさしいエコクリーニングを実践しましょう!**

くらしを快適にする住まいのリフォームのご相談は弊社までどうぞ。